

指揮 原田慶太楼

Keitaro Harada, Conductor

©MASATOSHI YAMASHIRO



9/27 2025
[土] 14:00開演 13:00開場
東京芸術劇場 コンサートホール

2:00 p.m. Saturday, 27th September, 2025
Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

S席 ¥7,500 A席 ¥6,000 B席 ¥5,000
C席 ¥4,000 U25 ¥1,500

チケット発売日：会員先行発売6.3(火) 一般6.10(火)
[ご予約・お問い合わせ] パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク
03-6206-7356(平日10-18時)

ビゼー:「カルメン」組曲 第1番

Bizet: Carmen Suite No.1

R.シュトラウス:「町人貴族」組曲 作品60

R.Strauss: Le Bourgeois Gentleman Suite, Op.60

ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92

Beethoven: Symphony No.7 in A major, Op.92



伝統に「革新」を取り入れる。ppt.or.jp

主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京

吹米を中心に顕著な活躍を続け、日本でも正指揮者を務める東響やN響をはじめとする各楽団から引く手数多の俊英・原田慶太楼が登場。持ち味が全開となるプログラムを披露する。

ビゼーの「カルメン」組曲は、麗らかなメロディと弾んだリズムが特徴の作品だけに、原田がもたらす精彩が心を躍らせること必至。ベートーヴェンの交響曲第7番もリズムがキモとなる名曲ゆえに、いつになく明確かつ躍動的な音楽が展開され、聴き慣れた作品が清新な名交響曲としてリフレッシュされるに違いない。

そして今回注目なのが、R.シュトラウスの「町人貴族」組曲。これは、シュトラウスには珍しく、新古典主義的なテイストを有する室内楽風の精緻な作品（舞曲も多く含まれる）なので、原田がいかにか構築し、生き生きとした音楽を生み出すのか？ すごく興味深い。もちろん、同作曲家の作品の中では交響詩やオペラの楽曲ほどポピュラーな存在ではなく、生演奏に触れる機会自体が貴重でもある。

いかなる音楽にも生気を吹き込む原田が、超有名＆若干レアな各曲をいかに輝かせるか？ 今回は、脈動する名指揮者のライブならではのエキサイティングな感銘が待っている。

柴田克彦（音楽評論家）

©MASATOSHI YAMASHIRO



原田慶太楼 指揮

KEITARO HARADA

東京交響楽団正指揮者、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティスト・パートナー、アメリカではシンシナティ交響楽団＆ポップス、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターとしてキャリアを積み、2020年シーズンからサヴァンナ・フィルハーモニック音楽＆芸術監督、2025年7月にはデイトン・フィルハーモニックとデイトン・オペラ＆バレエの音楽・芸術監督にも就任する、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。ヒューストン、ルイジアナ、ツーソン、フェニックス、N響、読響、大阪フィル等のオーケストラはもちろん、ジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントを務めてアリゾナ、ノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場などオペラの世界でも実績を重ね、2024年11月のNISSAY OPERAドニゼッティ「連隊の娘」や2025年4月のデイトン・オペラでのヴェルディ「アイダ」では舞台を力強く牽引しオペラ指揮者としての資質を感じさせた。2009年キャッソルトン・フェスティバルにロリン・マゼールから、2011年PMFにはファビオ・ルイジから招待を受けて参加。2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、米国ショルティ財団のキャリア支援賞6度と2023年には日本人で初めてトップのコンダクター賞、第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。東京交響楽団＆サントリーホール主催「こども定期演奏会」で取り組んでいる子供と若手作曲家による「新曲チャレンジ・プロジェクト」は、子供たちが心から楽しめる本物の音楽を届けることと、日本人作曲家の作品を世界に広めることをライフワークとする、自身の熱い想いが詰まった企画となって実現されている。

オフィシャル・ホームページ：kharada.com/ @KHconductor

パシフィックフィルハーモニア東京 管弦楽

PACIFIC PHILHARMONIA TOKYO

1990年に設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動。また2017年からポップス定期演奏会を開催し、アニメ・ゲーム音楽など各界のアーティストと共演を続けている。2018年からは楽団誕生の地である練馬で練馬定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。音楽監督/飯森範親、指揮者/園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー/藤原いくろう

チケット【全席指定 消費税10%込】

S席¥7,500/A席¥6,000

B席¥5,000/C席¥4,000/U25¥1,500

※U25はPPTチケットデスクのみ取扱

ppt.or.jp

パシフィックフィルハーモニア東京

03-6206-7356 PPTチケットデスク(平日10-18時)



プレイガイド

☐ イープラス
eplus.jp/



☐ チケットぴあ
t.pia.jp/ [Pコード] 290-113



☐ 東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296(ナビダイヤル) ※9/6(土)より取扱開始

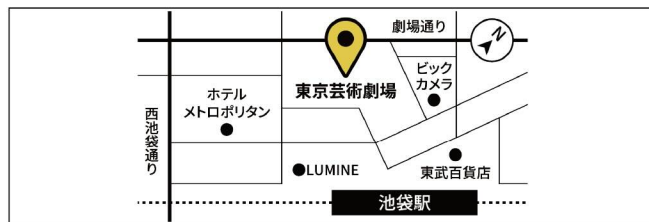
割引

- ☐ 定期会員割 10%OFF
- ☐ シニア割(60歳以上) 10%OFF
- ☐ ユニバーサル割 10%OFF

※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ やむを得ず出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

会場



東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

池袋駅(JR・東京メトロ丸の内線・有楽町線・副都心線/東武東上線/西武池袋線)
西口徒歩2分 駅地下通路2b出口と直結

パシフィックフィルハーモニア東京の最新情報や
公演活動については、公式HP・SNSをご覧ください。



WEB



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook

※ 転売は固くお断りいたします。

※ 公演中止の場合を除きキャンセル・払い戻しはできません。